

当院の新型コロナウイルス感染について {第3報 (最終版) }

(2022年12月16日 13時現在)

12月9日に院内で発生した新型コロナウイルス感染症は、本日時点で新たな感染者を認めていません。(累計：患者2名、職員2名 計4名)

現時点では、当院は通常どおり外来・入院診療を継続しております。

今後も感染防止には万全を期して対応してまいります。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

公立福生病院
院長 吉田 英彰

1 現在の診療体制

- ① 外来診療 通常通り
- ② 救急外来 通常通り
- ③ 入院診療 通常通り
- ④ 検査 通常通り
- ⑤ 手術 通常通り

2 現在実施している感染対策

- ① 初期対応の迅速化
入院患者の発熱等の症状を観察し、感染が疑われる患者の早期発見に努める。
症状のある職員の就業制限による感染伝播、拡大リスクの低減を図る。
- ② 患者及び職員へのPCR検査の実施
- ③ 標準予防策の徹底
手指衛生、防護具の適正使用をはじめとした感染対策の徹底と再教育。
- ④ 病棟間移動の最小化
患者、職員の病棟間の移動を制限し、感染伝播の防止を図る。

3 問い合わせ先

患者支援センター 地域医療連携室